

Sea Breeze

校友会主催 第1回(2009年度)岩谷学園合同同窓会 平成21年11月1日(日)に行いました。

平成21年11月1日(日)、岩谷学園合同同窓会が行われました。

初めて高等専修学校・テクノビジネス専門学校・アーティスティックB専門学校の3校での合同同窓会実施ということもあり、校友会役員も想像がつかず準備段階で多少の不安がありました。受付を14時30分からの予定でしたが、待ち切れなかった方もいるようで、14時前には学校近くにいらっしゃった方もいたようです。急遽、14時30分前から受付を開始しました。受付では先生方もお出迎えをしていただき、久しぶりに再会に笑顔が溢れていきました。

15時。同窓会がいよいよ始まりました。最初に岩谷理事長先生からご挨拶をいただき、続いて校友会会长より挨拶がありました。

その後、歓談の時間となり、歓談の時間を利用して、皆さん一人一人に自己紹介をしていただけたり、学生の頃に戻ったかのように先生方や同級生と楽しい時間を過ごされているようでした。

参加された方からのアンケートより、



- ・在学中に学んだ教室で同窓会が実施され嬉しかったです。
- ・久しぶりに懐かしい顔に会えて楽しかったです。
- ・いろいろな年代の人たちに会えて楽しかったです。
- ・知っている先生に会えて良かったです。
- ・先生に覚えてもらえていて嬉しかったです！
- ・次回も開催出来ることを期待しています。

等といった嬉しいご感想を沢山いただきました。

中には『同級生があまり来ていなかつたので残念でした』『同級生が少なかったので次回は友達を誘って参加したいと思います』というようなご感想もありました。この同窓会がもっと発展し、卒業生のコミュニケーションの場所になっていただけたらよいと思っています。

また、下記にもご案内をさせていただいておりますが、第2回岩谷学園合同同窓会も行われますので同級生をお誘いのうえ、是非ご参加ください。役員一同心よりお待ちしております。



校友会主催 第2回(2010年度)岩谷学園合同同窓会のご案内 平成22年11月23日(祝)に実施します。

2回目の校友会主催合同同窓会を行います。

皆さんお誘いの上、ご参加下さい。懐かしい先生方にも出席していただく予定です。詳細は下記の通りです。

日時：平成22年11月23日(祝)

場所：1号館(アーティスティックB専門学校) 3階

時間：15:00～17:00 (14:30受付開始)

会費：無料

申込方法：同封のはがきにご記入のうえ、ご返送ください

締切日：10月31日

また当日、クラス会を企画していただいても結構です。

教室を開放いたします。(17時まで)

クラス会を実施する幹事の方は、会場の都合がありますので、校友会事務局にご連絡下さい。(045-321-4414)

多くの方のご出席をお待ちしております。



あのころもっと勉強を！

1999年度 専門研究科卒 杉崎 修一

卒業後、PIAA株式会社に就職して10年が経ちました。

自動車用ランプメーカーの同社に入社後は、業務1年、営業3年を経て、希望していた販売促進課に在職しています。

横簿に在籍していた頃から販売促進に興味があり、取得した販売士などの資格も、今に活かせていると思います。

好きだった自動車関係で好きな職に就くことができ、やりがいもひとしおです。

具体的な仕事内容は、新製品の立ち上げ（商品名、パッケージ、広告、カタログ、POP、WEB、店頭ディスプレイ制作など）、モーターショーなどのイベント出展、競技車両への製品供給などが主な職務です。

自分の企画やデザインで商品が発売されたり、供給したランプでチームが勝利するなど、高いモチベーションとプレッシャーの中努めています。今一番思うのは、あの頃もっと勉強すべきでした。

横簿同級生とは、いまだにスキーや飲み会で会っています。仲間はこれからもなにより大切にしたいですね。



友達は一生の宝物

2008年度 トータルビューティー科卒 ハ木下 紗彩香

卒業後、憧れだったビューティーアドバイザーとして働いています。

入社して一年ちょっと経ちましたが、百貨店の化粧品売り場で働けている喜びを感じています。

なじみのお客様もでき、入社したころよりもお客様との会話も弾み楽しく仕事をしています。

ビューティーアドバイザーはその場で一瞬にしてお客様を綺麗にし、笑顔を貰えるとても素敵な仕事だと思っています。メイク一つで肌の明るさや印象は変わります。お客様の笑顔を見られること、満足をして頂けることにやりがいを感じています。もちろん販売することが仕事なので、お客様に必要なものを提案して購入につながるとさらに嬉しいです。



今でも岩谷で出会った仲間とは連絡を取り合っています。同じ時期に就職し、皆同じように「頑張っているんだ！」と思うだけでも自分自身のやる気のパワーになります。学生時代に出来た友達は私の一生の宝物です。これからもさらなるステップアップを目指し、頑張ります。

夢に向かって

2009年度 高等専修学校卒 白居 尚耶

卒業生のみなさん、こんにちは。岩谷学園高等専修学校平成21年度卒業生の白居尚耶です。

私は昨年度、岩谷学園高等専修学校を卒業し4月から介護の専門学校に進学しました。専門学校では課題などに追われ、忙しい日々を過ごしています。将来、介護福祉士の資格を取得し働きたいと思い、現在頑張っています。

岩谷学園高等専修学校に在学していた時には兄と同じ学校ということもあり家族でお世話になっていた感じがします。勉強がとても大変でしたが、熱心に指導してくれた先生方のおかげで自分の将来に向けて胸を張って卒業ができました。

同級生の友達とは、卒業後も連絡を取りあい、映画に行くなど変わらず交流があります。在学中から大好きだった横浜ベイスターズの応援も欠かさずに続けています。

卒業生のみなさんもそれぞれの道で頑張っていると思います。私もみなさんの頑張りに負けないように努力し、自分の夢である「介護福祉士」に向けて頑張っていきたいと思います。



民話研究会サークルで民話を日本語に翻訳

2009年度 日本語科卒 陳 淋淋

日々の流れは本当に早いもので、岩谷学園を卒業してから、もう5ヶ月が経ちました。皆さん元気ですか。

今の私は、日本大学経済学部の学生となり、毎日元気よく、頑張って学校へ通っています。今はミクロとマクロの経済学、経営学、現代企業論、簿記など、経済分野の理論的、実践的な授業を受けていて、日本の文化や、社会学などの総合教育科目も受けています。

もちろん勉強だけではなくて、「民話研究会」というサークルにも入っています。「民話研究会」とは、中国の有名な民話を日本語に翻訳して、日本人の子供たちに話すことが面白く、有意義な活動です。そして、簿記が好きになってきた私は、2年次になったら履修科目以外にも「財務会計論」という、財務諸表の作成及び報告のプロセスに焦点を中心に学習するゼミナールに入りたいです。

岩谷学園での2年間の簿記と日本語、それとオフィスソフトなどの勉強は、大学での勉強の基礎となり、専門的な授業ですが理解でき、周りの友達もこっちに聞きに来るようになっていて、本当に嬉しいことです。岩谷学園での2年間しっかり勉強できて良かった。

今まで育ててもらった先生たちにありがたいと常に思っています。でも、「うぬぼれていい気にならないよ」、4年生になる前に簿記1級など専門的な資格を目指して、就職活動する時に取得資格欄にいっぱい埋めるように、頑張ります。



思い出がいっぱい

2009年度 日本語科 金キュヒ

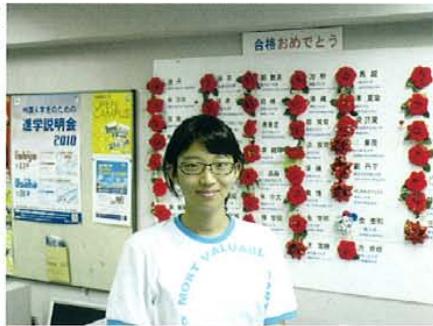
私は金キュヒです。韓国からの留学生です。2008年10月に岩谷学園テクノビジネス専門学校日本語科に入学し、2010年3月に卒業しました。4月からは一橋大学法学部に進学し、法律について勉強しています。

大学の授業は内容も難しく、スピードも速いので大変ですが、授業を録音しておいて解りづらいところを聞き直すなどして、なんとかついていっています。

通学も1時間半くらいかかり、アルバイトもしなければ生活できないので、毎日大変ですが、好きな勉強なので楽しいです。

岩谷学園で勉強していたことや、スピーチコンテストの時、浴衣を着て司会をしたこと、日本検定クイズに参加したこと(残念ながら予選落ちでしたが…)などの思い出がいっぱいです。

将来は国際弁護士になり、国際舞台で活躍したり、外国にいる韓国人の人達を法律面から手助けできるような人になるのが夢です。私の後に続いてくれる人を待っています。



働き始めて1年、これから1年

2008年度 ピューティースタイリスト科卒 笠原 俊

昨年の4月に学園を卒業して早1年と3ヶ月という月日があっという間に流れました。ただ僕は1年目の自分を本当にもったいない時間を過ごしてしまったと反省しています。

「社会人」という壁にぶつかり、あいさつ、人とのコミュニケーション、技術練習、店内清掃、当たり前を当たり前にできない自分によく苛立っていました(笑)。なかなか自分の思った通り進まず、成長できてなかった日々を後悔しています。それに対して上司から説明を受けていたるにも関わらず、当時はなかなか理解できませんでした。

しかし、1年たった今だから当時言っていたことを少しずつ理解することができきました。それは美容師としてもそうですが、人間としてもマネージャーや取引先を通じて今もなお勉強している最中です。人生一生勉強の意味が少し理解できた1年でした(笑)。

美容師2年目は「カラーリスト」としてヘアカラー、色彩学に力を入れています。色の考え方から入り、世の中無限にある色の中から相手にはどんな印象の色が合うのか、相手がどんな色をイメージしているのか、なにを表現したいのか。それを僕はヘアカラーを通じて披露できるようになるのが来年の3月31日までの目標です。



これから先どうなっていくかはわかりませんが今のうちからやるべきことに対してしっかりと向き合って頑張っていく気持ちを大切にして毎日を過ごしていきます。

充実した毎日を送っています

2009年度 高等専修学校卒 杉山 祥平

みなさんお久しぶりです。岩谷学園の卒業生杉山祥平です。僕は今横浜商科大学の商学部に通っています。学校では日々授業の予習や課題を提出しなければいけなかつたり、毎日とても忙しく過ごしています。

そんな大学生活で私が今最も楽しみにしているのが学校での部活動、芸術部です。「杉山が芸術?」なんて思う人は多いかもしれません。僕は今、芸術部でこの秋文化祭で行う教室を使ったプラネタリウムづくりの企画、配置、備品などを担当しています。日々文化祭の企画を考えながら秋にどんなものが出来上がるのかを考えるととても楽しみです。

また、放課後にはシュークリームの専門店でアルバイトをしています。このバイトは「シュークリームを売るだけの簡単なバイトだ。」なんて安易な気持ちで始めたものでしたが実際にやってみるとシュークリームの生地づくりから次々と来るお客様への販売など1人で店全体の仕事を覚えなければならぬため慣れるのに何ヶ月も苦労しました。しかし毎月の新商品にレシピを覚える達成感や閉店作業時の本社への日報作成は非常にやりがいがあってとても充実感を感じています。



みなさんは大学や専門学校、または就職先でどのような新生活を送っていますか?新しい生活は大変なことが多いかもしれません。それらの困難に負けないよう岩谷学園の卒業生としてそれぞれ頑張っていきましょう!

事務局からのお願い

住所変更等のご連絡をお願いします

毎年、シーブリーズを卒業生に送付しているのですが、住所が不明で送付できていない方や昨年と住所が変わってしまって戻ってきてしまうことがあります。このシーブリーズを読んでいたいている方は良いのですが、「届いていない」とお叱りの連絡をいただくことがあります。シーブリーズは卒業した時の住所にお送りしていますので、ほとんどの方が、実家に届いていると思います。クラスメイトに実家に届いているか確認するようにご連絡をお願いします。

また、シーブリーズが実家にも届いていない方については、後日発送させて頂きますので、お手数ですが、校友会事務局まで、ご一報ただけると助かります。

なお、現住所への送付を希望される方も、ご連絡をお願いいたします。

連絡先:岩谷学園 校友会 事務局

〒220-0023 横浜市西区平沼1-38-19

岩谷学園5号館内

E-mail:koyu@ich.ac.jp

Tel:045-321-4414 Fax:045-321-4412

日本文化授業

粹生俱楽部と交流授業を行いました。

日本語科では毎年、1年生を対象に日本文化授業を行っています。今年は、中上級クラスはそば打ち、初級クラスは手巻き寿司＆日本の遊びを体験しました。

【そば打ち体験】日本語人講師の説明を聞きながら、グループごとにそばを打ちました。全員そば打ちは未経験でしたが、意外に手際よく、どのグループもおいしいそばが出来上がりました。母国にもそばと同じような作り方の料理があるそうで、初めてとは思えない手さばきの学生もいました。

【手巻き寿司＆日本の遊び】お寿司を食べたことはあるが、作るのは初めてという学生が多数で、初めは戸惑いながらもグループで協力しながら作業を進めていました。アルバイト先で覚えたにぎり寿司を披露したり、特大手巻き寿司を作ったり、それぞれに楽しみながらの試食となりました。

後半は、百人一首を使って坊主めくりをしました。シンプルな遊びながら、どのグループも白熱した戦いが繰り広げられ、大変盛り上がりました。

日本の伝統的な料理や遊びを通して、日本文化への理解を深めることができました。



文化交流会

各国の文化紹介や演劇など

2010年3月19日に、岩谷学園テクノビジネス専門学校日本語科の文化交流会が行われました。

今年は西公会堂の広い舞台で、クラスごとに各国の文化紹介や演劇などを披露しました。

あるクラスは他のクラスから参加者を募って会場全体を巻き込んだゲームをしたり、各国の正月の様子を民族衣装を着て再現したりしました。

また、自分たちの母語を使ったクイズ大会をするなど、どのクラスも「交流」をテーマにそれぞれによく工夫していました。

演劇を披露したいいくつかのクラスは、台本を日本語で作成し、段ボールで小道具や大道具を自作し、さらに毎日の放課後を使って自主練習を行うなど、準備の段階からとても張り切って取り組んでいました。オリジナリティに溢れる劇の内容は、コメディーであつたり、ラブストーリーであつたり…。普段教室では見ることのできない学生たちの一一面を見せてくられました。



発表のためにクラスのみんなで準備をしたことや、他のクラスの発表を見る通じて、国・クラスを越えた素晴らしい文化交流ができました。

春季研修

新入生研修と2年生研修



【新入生研修】4月8日(木)・9日(金)の2日間、毎年お世話になっています御殿場で行いました。前日の入学式で、初めて担任の先生やクラスメートと顔を合わせ、翌日、バス3台での研修でしたが、1名の欠席者もなく、いいスタートとなりました。研修では、卒業生の進路実績から、個人、クラスの目標を考えもらう、少しハードなものでした。後半は、クラス目標をワイワイ議論しながら書き出し、発表しました。翌日、近所にあるキリンディスティラリー蒸留所を見学、その後、体育館でスポーツを楽しんでから、帰路につきました。

【2年生研修】5月6日(木)・7日(金)の2日間、昨年お世話になった葉山にある湘南国際村センターで行いました。ゴールデンウィーク明けの研修でしたが、皆、元気に顔を出し、「笑顔で進路目標を達成し、卒業しよう」というテーマのもと、進路別、個人別に分かれ、担当の先生と面談や模擬面接、自己PR等を行いました。



〈広告〉

仕事を続けながら2年間で大学を卒業

後学期(10月1日付)
入学志願書受付期間
7月1日~10月31日(本学必着)



- 1 専門学校を卒業された方は3年次に編入学ができ、2年間で卒業をめざすことができます。
- 2 本学の入学者の約80%が3年次編入者であり、その中の約35%が専門学校卒業者です。
- 3 年間約320本のスクーリングをはじめ、本学の「学びやすさ」には定評があります。
- 4 さらに簿記検定やビジネス能力検定など25種類の資格についても最大30まで単位を認定します。
- 5 「経営」「経営情報」「産業心理」など、時代のニーズに応える9コースを開設しています。
- 6 学費は初年度が21万2千円で、その中の授業料は分納が可能です。学費ローンも利用できます。



産業能率大学 通信教育課程

〒158-8632 東京都世田谷区等々力6-39-15 TEL:03-3704-4012

資料を無料でお届けいたします

- ▶ 24時間ダイヤル: 03-5972-5095
- ▶ ホームページ: <http://www.sanno.ac.jp/tukyo/>
- ▶ 携帯からも請求できます



専修学校留学生スピーチコンテスト

2人の張さん受賞

2010年1月27日、神奈川県専修学校各種学校横浜支部主催「第21回外国人留学生による日本語スピーチコンテスト」が神奈川県民ホールで開催されました。このコンテストは、毎年この時期に行われていますが、今回は8校から6か国14名の留学生が出場し、それぞれの思いを、話の内容や構成力、日本語力、パフォーマンスで競い合いました。

テクノビジネス専門学校からは、経理ビジネス科の張宇宇さんと日本語科の張萌さんが出場しました。張宇宇さんは、「笑顔で頑張っていこう」というテーマで、ファーストフード店のアルバイトで体験し学んだことを、テーマどおりのあふれる笑顔でスピーチして、優秀賞の「テレビ神奈川社長賞」を受賞。

張萌さんは「父の愛」というテーマで、「アジアの父親は愛情を表すことがあまり上手ではないが、言葉にしない愛こそ深い」と、父親が日本留学に送ってくれた時のこととを情感豊かにスピーチして、同じく優秀賞の「NHK横浜放送局長賞」を受賞しました。

卒業発表会

会場からドヨメキの声

2月10日（水）横浜市社会福祉センターホールで卒業発表会を開きました。

2月1日から5日まで行われた2年生全員によるクラス予選会から選ばれた12名が会場で発表しました。

優秀賞のHIM LAL君からは、会社の設立とカレー屋さんについて、同賞の陳淋淋さんからは、目標としていた大学合格への経験について、1年生へ伝えたいメッセージとして話してくれました。

最優秀賞のRAYMOND君からは、スパークルボードという実際に動く電子機器を見せながら、授業で学んだ成果を発表して、会場からは、ドヨメキの声があがり、2年間の学習の成果が十分に伝わるものでした。

他にも、インフルエンザ、中国の海南島、お店のホームページ制作、授業の実習で作った電子機器等をパワーポイントでビジュアルに見せてくれたりしました。

発表者は、話し方にも余裕があり、2年間の成長を感じ取れる発表会でした。

訃報

学園長死去

岩谷学園の創設者である、岩谷松枝学園長が2010年4月26日に永眠されました。

ここに、ご冥福をお祈り申し上げます。



第3回スピーチコンテスト2010

1年生大活躍

7月13日（火）情報文化センターにて、テクノビジネス専門学校主催の第3回スピーチコンテスト2010が開催されました。

きれいに整った情文ホール（定員約240名）もほぼいっぱいになり、静かな中にも活気と熱気に満ちたコンテストとなりました。

3回目の今年は、1年生からのエントリーが多く、1年生11名、2年生6名がバラエティに富んだスピーチを披露してくれました。

日本語の微妙なニュアンスを上手に伝える内容であったり、母国の親御さんへの感謝の気持ちを素直に表現したり、目標に向かって仲間を励ます話などがありました。

そんな中、優秀賞を獲得したのは、自殺という社会問題を基に、問題と向き合う勇気を力強く語ってくれた1年生呉玲さんの“Tomorrow will be better”と、内気という自分の中の大きな山を乗り越える決意を語ってくれた同じく1年生魏阿美さんの「その山をいつ乗り越えるのか」の2名です。

そして最優秀賞は、

「コミュニケーション」というタイトルで、銀行窓口で「はい」「いいえ」「分かりません」という片言の日



本語で延々問答を繰り返し、やつの思いでキャッシュカードを作成したことから日本語の大切さを学んだという経験を堂々と語ってくれた1年生の高炳炳さんが見事受賞しました。発表者のみならず、学生一人ひとりが日本語力を伸ばしそれぞれの目標に向かって邁進していく欲しいものです。

クラスレクレーション

親睦を深めました。

毎年クラスごとに課外レクレーションを行っていましたが、今年は、三ツ沢公園でバーベキュー、八景島シーパラダイス、八景島海の公園でバーベキューとそれぞれのクラスがレクレーションを通して親睦を深めました。

写真は海の公園で行ったバーベキューの様子です。関東地方はまだ梅雨が明けない7月15日の開催で雨が心配されましたが、幸い好天に恵まれ、スイカもとても美味しいく頂けました。クラスのみんなも真っ黒に日焼けし、楽しく過ごしました。



元気に学園生活を送っています

高等専修学校から

高等専修学校では4月から新入生が入学し、元気に学校生活を送っています。在校生は合計144名になりました。4月からこれまでに行なったいくつの行事をご紹介します。

【入学式】

今年度は56名の新入生が入学しました。学校生活の初日ということで新入生はとても緊張した表情で参加していました。担任の先生との初顔合わせ、入学式、初めてのホームルームなど、いよいよ3年間の学校生活が始まりました。実り多き3年間になる事を祈っています。

【新入生研修】

新入生が入学して2週間後に1泊2日の宿泊研修を行なってきました。場所は金沢区にある上郷森の家という所です。新入生はこの宿泊研修でバーベキューや陶芸、スポーツなどを通じて仲が良くなり、一人ひとりの表情が変わりました。とても良い研修になったようです。

【職業講話】

新入生が宿泊研修を行なっている間に2・3年生は進路に向けた意識を高めるためにハローワークの職員の方を講師としてお招きしました。「就職に向けて」というテーマで高卒就職、心構え、大卒就職と高卒就職の違い、正規雇用と非正規雇用などの話を聞きました。生徒たちはしっかりと話を聞き、それぞれの進路に向け気持ちが引き締まったようです。

2009年度海外技術研修

貴重な体験できました。

2009年12月19日～26日に海外技術研修に行ってきました。

行先はパリ～ロンドンのヨーロッパの中でも文化の中心となる2大都市を訪ねて、技術研修、市内観光と盛りだくさんの8日間でした。

今年は日程がクリスマス間近になったということもあり、どこを見渡してもクリスマス一色でした。町の人たちもクリスマスを祝う為に買い物し準備をしていました。

研修はパリの「カトリーヌセルタン」でエステ・メイクの研修を受けました。国際ライセンスである「シデスコ」を受ける事の出来る由緒ある学校です。エステはフェイシャル(クレンジング・ディープクレンジング・マッサージ・パック)とボディ(マッサージ・タラソパック)を行い、メイクはデモンストレーションの後実習を行いました。本場フランスの技術を体験することができ、貴重な体験になりました。

観光はエッフェル塔、ルーブル美術館、ノートルダム寺院、凱旋門、ベルサイユ宮殿、バッキンガム宮殿、とパリ・ロンドン共に市内観光も充実していました。今年は例年よりも参加人数も少なかった為、移動は電車やバスを使うことが多く、切符を買ったり・現地のひとに混ざって順番を待ったり…とても勉強になりました。参加者はみんないい思い出になったと思います。



学生の店「フェリーチェ」

夏のお勧めメニュー

学生のお店「フェリーチェ」から夏のお勧めメニュー！アーティスティックB専門学校で営業中の、学生によるメイク、ネイル、エステサロンのフェリーチェから夏のお勧めメニューです。

【ネイル】

- ・ハンドメニュー
レギュラーコース（ハンドケアとカラー）¥1,500
グラデーションコース（ハンドケアとカラーとグラデーション）¥2,400
- ・フットメニュー
レギュラーコース（ケアとカラーと足の角質除去）
カラーのみ（1色）¥1,200

【エステ】

- フェイシャルトリートメント¥2,500
トリートメント、ディープクレンジング、マスク
¥3,000
- ハンドマッサージ¥500

【メイク】

- 持ち込みメイク（お客様のお手持ち化粧品でメイクをさせて頂きます。）¥300
フルメイク（ファンデーションから仕上げまで）
¥500

丁寧な技術はもちろん、学生ならではのフレッシュな接客で皆様をお待ちしております。手軽なお値段も嬉しいですね。予約制ですので、お待たせもいたしません。この機会に是非、ご来店下さい。

住所:横浜市西区平沼1-38-24

アーティスティックB専門学校 2階

TEL: 045-321-0707 (予約先)

営業時間: 月曜日～金曜日 17:15～19:00

アーティスティックB専門学校 新校長挨拶
校長 岩谷 大介

今年4月、岩谷学園アーティスティックB専門学校校長となりました。もとより微力ではありますが、皆様のご支援ご指導を仰ぎ、専心努力し重責を果たしたいと念願いたしております。

岩谷学園が掲げている理念「我が学園は、ビジネス等に関する専門技術及び理論を探求し、この技能教育を通して、「努力心」「誠実心」「独立心」を養い、「平和社会の建設に貢献する人間を育成することを使命とする」を今後も色褪せることなく、美容業界において、極めて崇高な人づくりに尽くして参りたいと思います。



『粹生いきいき倶楽部』
～シニアにもやさしい学びと交流のサロン～

「アーティスティックB専門学校」の1階にシニアを主な対象とした会員制の「粹生倶楽部」がオープンして、3年目に入りました。

今年も“食と健康と楽しい”をテーマに様々な学びの講座を開催し、受講者を中心とした「会員交流会」もいろいろ開催しています。

「粹生倶楽部」は、シニア層にもやさしい学びと交流のサロンとして、シニア層・団塊の世代の方々に生き生きと輝いてほしいと願い、カルチャーセンターとは違ってレッスン講座や交流会でワイワイ盛り上がり仲間つくりの輪を広げるのが特徴です。



【開催中の講座】

- ・韓国の食文化に興味のある人にはお勧めの韓国料理研究家「な・すんじや先生の身体に優しい韓国料理教室」

- ・もちもちパンで女性に好評の「天然酵母パン教室」
- ・自分流の美味しい日本そばが打てる「そば打ち実践講座」
- ・子や孫に喜ばれ人気な可愛い「飾り巻き寿司教室」
- ・プロの料理長がコツを伝授

する「おうちで中華・料理教室」

- ・自分のペースでゆっくり学べる「シニアパソコンお楽しみ講座」（個別指導）など、があります。

※岩谷学園出身の方（ご家族を含め）受講料を、10%引きサービス!!

講座以外にも会員は、自由にサロン室に立ち寄り、パソコンやコーヒードリンクが自由に利用できるほか、会員交流会、同好会、美容利用などの特典付です。

どうぞお問合せ・資料請求して下さい。

TEL/FAX 045-314-3730

<http://www.ikiiki-club.jp>

【受付時間】 水・金 13:00~18:00

木・土 10:00~17:00

(日・月・火・祝日は休館)

2009年度卒業作品発表会を実施しました

テーマは「COLOR」

2009年度卒業作品発表会を11月20日に横浜赤レンガ倉庫1号館ホールにて開催いたしました。

テーマは【COLOR】

今回から会場を、初めて横浜赤レンガ倉庫ホールに変えて、より深いアーティスティック感覚を表現することができました。学生達は、自分なりの自分だけの【COLOR】を載せていく。さ



まざまな《美容の色》をテーマに作品を発表しました。エステコースは女性のあこがれであるブライダルを作品にして、お肌をベストコンディションに仕上げる研究を、自らモデ

ルとなり発表しました。美容師養成コースは「光と影」をサブテーマに作品創りを取り組みモデルは1年生の協力で、ステージを盛りたてました。ネイル・メイクコースは華やかな色と輝きの宝石を作品にした「ジュエリーボックス=宝石箱」を披露し、来場されたお客様の感動を頂きました。

次回2010年12月3日、同会場横浜赤レンガ倉庫ホールにて開催予定です。是非、見に来てください！

キャリアセンターより

一昨年秋のリーマンショックから始まった不況は、1年半以上を経過しても景気上昇の波を感じることができます。特に、人材関係は2009年7月の完全失業率が過去最低を更新し、完全失業者数が539万人を越えたなど、ありがたくもない情報だけが否が応でも耳に入っています。そんな状況下、キャリアセンターにも平等に不景気風は吹きました。しかし、求人が減る状況は求職者が増加する傾向にあるということで、国や県・市より依頼を受けての職業訓練が一気に増え、キャリアセンターはおおわらわです。本科生も含めると年間400名以上の就職支援を行っていることになります。卒業生の皆さん、皆さんの職場で人が必要になった際には、ぜひ、当校のキャリアセンターを思い出してくださいね。必ずや御社のご要望にお応えできる人材をご紹介できるはずです。

*写真は、キャリアセンターのスタッフ全員です。

前列左より 白鳥・平野・吉川

後列左より 立川・斎藤・福島



【岩谷学園キャリアセンター】

公式サイト : http://www.iwatani.ac.jp/career_center/

公式ブログ : <http://icb-career.cocolog-nifty.com/blog/>

〒220-0023 横浜市西区平沼1-2-5岩谷学園4号館

TEL : 045-410-4100 FAX : 045-410-4101

Mail : job@icb.ac.jp

月～金 9:00～17:00

